

令和8年度弘前市農業持続化・効率化対策事業応募用紙

令和 年 月 日

1 応募者

氏名： _____ 住所：弘前市大字 _____

2 応募枠 ※該当する項目へ☑してください

- 重点担い手枠 多様な担い手枠

3 応募資格 ※該当する項目へチェック(☑)してください。

- 地域計画(目標地図)に位置付けられる者 農業経営意向調査に回答した者

農業委員会確認印 _____

4 応募制限 ※該当する項目へチェック(☑)してください。

同一の補助対象経費について、国、県、市等の他事業を活用する者

- 無(有の場合、本事業に応募することはできません)

令和元年度から令和7年度の間実施された、本事業(緊急対策を含む)及び国・県・市の補助事業における、同種の農業機械の導入実績

- 無(有の場合、本事業に応募することはできません)

5 調査事項への同意 ※該当する項目へチェック(☑)してください。

応募内容の審査のため、下記①、②、③の事項について、各関係機関へ確認することに同意します。

- ①市において確認することとしているポイント項目の達成状況
②令和元年度から令和7年度の間実施された、本事業(緊急対策を含む)及び国・県・市の補助事業の活用状況
③令和6・7年度の市税等(※)の納付・納入状況

※該当する項目へチェック(☑)してください。

- 上記市税等について、滞納はありません。
 上記市税等について、全部又は一部滞納がありますが、事業の交付申請までに完納予定です。

(※)
法人…法人市民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税
個人…市県民税、固定資産税・都市計画税及び軽自動車税、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料
特別徴収義務者…納税者から徴収した市県民税

氏名 _____

※本人が手書きしない場合又は法人の場合は押印も必要です。

6 区分 ※重点担い手枠を希望する方はチェック(☑)してください。それ以外の方は記載不要です。

- ① 認定新規就農者
 ② 経営面積を拡大した又は拡大を予定している者(ポイント配分表No10の内※2を除いた内容を満たす者)
 ③ 遊休農地を解消した者又は解消を予定している者(ポイント配分表No2を満たす者)
 ポイント配分表No2① ポイント配分表No2②

7 事業の名称及び金額 ※(1)~(3)の応募する事業の欄にチェック(☑)してください。

- (1) 農業機械導入 機械名・性能 ()
 (2) 農業用ハウス整備 設置面積 (m²) 構造・規格 ()
 (3) 集出荷環境整備 荷捌き場(実施面積 m²、既存面積 m²)
作業道(幅員 m、延長 m、実施面積 m²、既存面積 m²)
 (4) 農作業安全対策 ロボット草刈機(丸葉)・ラジコン草刈機・法面用草刈機・アシストスーツ
安全キャブ・フレームを備えた ()・その他 ()

補助率
事業費(税抜) 円 × (□1/2・□1/3) = 円、補助額 千円

8 添付書類

- (1) 必須書類
 ① 参考見積書(1者分、原則市内業者)
 ② 【農業機械導入・農作業安全対策】導入機械のカタログ、中古機械は製造年月日がわかるもの
 ③ 【農業用ハウス整備・集出荷環境整備】実施場所の分かる位置図
 ④ 【法人又は農業者団体】定款又は規約 ※農業者団体の場合は構成員名簿も添付。

〇ポイント配分表 ※該当する項目にチェック(☑)のうえ、記載されている必要書類を添付してください。

☑	No.	項目	ポイント	配点基準	必要書類等
<input type="checkbox"/>	1	認定新規就農者	1	応募時点で、青年等就農計画認定書が交付されており、計画認定の有効期間が令和8年度中であること、又は青年等就農計画の認定申請中であること	なし(市で確認)
<input type="checkbox"/>	2	遊休農地の解消 (いずれか1つ)	1	①令和6年度以降に貸借・取得した遊休農地(3親等以内の権利移動は除く)を、令和7年度に解消していること、又は令和8年中に解消予定であること ②令和7年度に「弘前市りんご放任園解消対策事業」により、放任園を解消した、又は令和8年中に解消予定の補助事業者(団体の構成員含む)であること ※解消予定の場合は農地の地番を特定していること	なし(①は農業委員会で確認) 確認印 解消予定の場合、農地地番【 】
<input type="checkbox"/>	3	認定農業者等	1	①応募時点で、農業経営改善計画認定書が交付されており、計画認定の有効期間が令和8年度中であること、又は農業経営改善計画の認定申請中であること ②青年等就農計画の有効期間が令和7年度中であり、かつ、令和8年度中に農業経営改善計画の認定申請予定であること	①なし(市で確認) ②確約書
<input type="checkbox"/>	4	青色申告者	1	応募時点で、令和8年分(法人の場合は、応募日の属する事業年度)からの青色申告承認申請書を提出していること、又は令和7年分(法人の場合は、直近の事業年度)の確定申告書(青色)を提出していること	青色申告承認申請書、又は確定申告書(青色)控え(電子申請の場合は受信通知を添付)
<input type="checkbox"/>	5	収入保険加入者 果樹共済加入者 農作物共済加入者 園芸施設共済加入者 (いずれか1つ)	1	応募時点で、下記のいずれか1つに加入していること、又は③については令和7年中に加入予定であること ①令和8年産の農作物に係る収入保険 ②令和8年産の農作物に係る果樹共済 ③令和8年産の農作物に係る農作物共済 ④令和8年産の農作物に係る園芸施設共済	加入済: ①なし(市で確認) ②④共済加入申込書兼変更届出書控え等 加入予定:なし
<input type="checkbox"/>	6	健診(検診)の受診者	1	令和7年度中に健診(検診)を受診していること、又は令和8年度末までに受診予定であること(法人は代表者分)	健診(検診)受診の領収書 又は結果通知書等 (受診予定の場合は予約票等)
<input type="checkbox"/>	7	農業経営の複合化	1	令和7年産の農産物を複数品目生産し、かつこれらを販売していること (例:水稲+大豆、りんご+水稲、りんご+桃 等)	確定申告に係る農業収支内訳書、決算書等(複数の作物に係る収入が確認できる場合のみ加算)
<input type="checkbox"/>	8	狩猟免許取得者	1	応募時点で、有効期間内の狩猟免許を取得していること	弘前市鳥獣被害対策実施隊加入者:なし(市で確認) 未加入者:狩猟免許状
<input type="checkbox"/>	9	環境負荷低減に向けた取組の実施 (いずれか1つ)	1	①令和8年中に交信かく乱剤(コンフューザーR等)、緑肥又は堆肥を使用すること ②令和7年度以降に土壌分析を実施していること、又は令和8年中に実施予定であること、若しくは令和8年秋に稲わらのすき込みを実施予定であること	実施済: ①領収書又は発注書の写し等 ② 分析結果、領収書等 実施予定:なし
<input type="checkbox"/>	10	経営面積の拡大	1	令和7年度に農業委員会の許可等を受けて貸借・取得した農地があること、又は令和8年中に貸借・取得予定であること(いずれも3親等以内の権利移動は除く) ※1 貸借・取得予定の場合は農地の地番を特定していること ※2 50a(露地作物・果樹は10a、施設園芸作物は5a)以上	なし(農業委員会で確認) 確認印 貸借等予定の場合、農地地番【 】
<input type="checkbox"/>	11	農作業安全講習会の受講者	1	令和8年度に市主催の農作業安全講習会を受講すること	なし(市で確認)
<input type="checkbox"/>	12	集落座談会(協議の場)の参加者	1	令和7年度に開催した集落座談会(協議の場)に参加していること	なし(市で確認)

(注1) 申請者が農業者団体の場合、各項目において構成員のうち過半が配点基準を満たす場合に加算します。

(注2) No.2、5の③、9、10、11について、今後取り組むこととしてポイント化し、採択された場合は、その項目の取組を完了するまで交付申請できません。

ポイント合計	ポイント
--------	------

※チェック(☑)した項目に係るポイントの合計を記載(重点担い手枠:6点以上、多様な担い手枠:4点以上)。